

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 事業概要                     | 環境省登録認定の「環境カウンセラー」とその賛同者の集まりによる、栃木県内の環境保全活動に取り組もうとする市民や事業者、教育・行政機関等とのパートナーシップ支援(カウンセリング、講演会・イベント等の企画、環境教育、情報配信等)団体です。   |
| 部署                       | 自然保全活動部門、交流推進部門(SDGs推進部)  |
| 所在地                      | 〒321-0117<br>栃木県宇都宮市城南3-2-9   |
| 連絡先                      | ※コンタクトを取りたい場合は事務局までご連絡ください。   |
| 環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像 | 地球は誰のものでもありません。地球の資源の容量には限りがあることを理解し、人間を含めすべての生物がバランスを取りながら共生する事が重要です。今日まで、社会経済の発展こそが幸せの理想のごとく便利で快適な暮らしを求め、企業は利益追求に目を向けてきたことで、世界中で様々な環境問題や社会問題を引き起こしてきました。近年、事業活動を支える最も重要となるのが「自然資本」とされており、持続可能な企業経営と社会の重要課題(マテリアリティ)として始まっています。こうした企業と生物多様性の関わりは、ここにきて大きな転換を迎えようとしています。<br>与える負の影響を最小限に留め、寧ろ「自然資本」を増やすように生態系からのサービスを保全することが、これからの企業経営そして次世代を担う子供たちのための持続可能な環境調和社会(地域循環共創圏)といえます。 |

|                          |     |  |
|--------------------------|-----|--|
| ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション | 分野  | 脱炭素／農林水産業・地場産品／サーキュラーエコノミー／その他(環境教育・情報提供支援)  |
|                          |     | 1) 県内最初の「SDGsから読み解く未来に向けた社会づくり」と題して、県内の事例事業者、有識者によるセミナーを開催。地元メディア報道を通じ県内外の産官学民から150名が参加し活発な議論の場を提供した。(2019.2.9)<br>2) 活動している地域固有の自然の恵みの自然観察会や自然保全活動等の趣旨が「森里川海プロジェクト」として賛同し活動報告を掲載。<br>3) 県の環境イベント『ECOテック&とちぎ』で地域の自然保全活動調査の紹介、中小企業事業者向け省エネ相談、SDGs質問コーナーを設け例年出展。<br>4) 事業者のエネルギー管理責任者・業界団体向けに省エネセミナーの定期的開催<br>5) 機関紙「TECANEWS」(3回/年)の発刊。内外の活動情報や地域に視る総エネルギー(バイオマス発電と熱利用等)事業モデルのレポート紹介。 |
|                          | URL | <a href="http://tecahp0419.bizmw.com/index.html">http://tecahp0419.bizmw.com/index.html</a>  |
| 上記ソリューションを提供できる地域について    |     | 栃木県、宇都宮市、活動団体等   |

## 自者の特徴

私たちの暮らしは、自然の恵みに支えられています。自然からの資源とエネルギーが地域社会を支え、成長の糧になります。地域の暮らしが持続的に続くように「自然との共生」は人と自然の関わり合いから生まれます。その地域資源の利活用は大きなヒントを与えてくれます。自然観察会や自然保全活動は、学びと体験を通し地域を見る「目」を学ぶきっかけを提供します。これまで環境保全や地域づくりの場に参加する機会が少なかった人たちへの環境保全に関与する人材育成のための市民や民間団体等との相互間の情報交換や交流を行う環境教育の機会と場を提供します。

地域循環共生圏へ転換すべき今日において、SDGsの17のゴールのうち、特に重要な意味を持つものがGOAL17:「パートナーシップ」です。\*豊富な経験や専門的知識を有し、その経験や知見に基づいて市民団体や学校、自治体、事業者等の環境活動の環境教育やEMのカウンセリングを行える人材を登録しています。

「栃木県環境カウンセラー協会」は、環境の取組みを通じて持続可能な開発目標への取組を支援しています。













## SDGs経営に向けた自者の課題や悩み

上記に記載ある\*経験豊富な人づくりを継続していくことが求められる。急速に変化する社会に適応したスキルを身に着けた人々が、その経験や知見を顕在化させ、次世代のために伝達できる人材育成が必要です。数多い民間団体で活躍している人々は、経験豊富ゆえに高齢化の世代が伺えるため、若い世代の活躍が求められる。

ローカルSDGsの実現  
に貢献できるソリュー  
ション

■ TECAの取組みとSDGsとの関わり

|          |       | 既存の制度・枠組での取組等  | 持続可能な開発目標のゴールとターゲット   |   |  |   |  |
|----------|-------|--|---|---|--|---|--|
| 活動趣旨     |       | 自ら環境保全活動を行うとともに、栃木県内の環境保全活動に取り組もうとする市民、事業者、教育・行政機関などの相談に応じ、また各主体とパートナーシップを形成し、栃木県の「持続可能な社会の構築」にむけて広く活動   | <br>17 パートナーシップで<br>目標を達成しよう   |   |  |   |  |
|          |       |  | (17.4) (17.17)  |   |  |   |  |
| 主催・直接的活動 | 生物多様性 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼怒川自然観察会</li> <li>・自然観察会とホテル探勝会</li> <li>・田んぼの周りの生き物調査</li> <li>・生物多様性保全環境カウンセリング</li> <li>・CMS支援</li> </ul> | <br>4 質の高い教育を<br>みんなに          | <br>15 陸の豊かさも<br>守ろう     |  |   |  |
|          |       |  | <4.7>   | (15.1) (15.4)<br>(15.8) (15.9)  |  |   |  |
| 間接的活動    | 経営支援  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコアクション21 取り組み指導・支援・普及活動</li> <li>・環境MG(ISO14001)の普及・支援・監査活動</li> <li>・省エネ活動の支援</li> </ul>                   | <br>4 質の高い教育を<br>みんなに         | <br>13 気候変動に<br>具体的な対策を |  |   |  |
|          |       |  | <4.7>   | <13.3>  |  |   |  |
| 間接的活動    | 支援効果  | 紐づく関連開発ゴール   | <br>7 エネルギーをみんなに<br>そしてクリーンに | <br>8 働きがいも<br>経済成長も   | <br>9 産業と技術革新の<br>基盤をつくろう | <br>11 住み続けられる<br>まちづくりを | <br>12 つくる責任<br>つかう責任 |
|          |       |  | <7. 3>  | (8. 2) (8. 7)   | <9. 4>   | <11. 2> (11a)   | (12.3) (12.4)<br>(12.5) (15.8)   |

## ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

### ■ TECAの活動紹介

あなたも  
「環境カウンセラー」  
として  
活躍してみませんか？

#### 環境カウンセラーとは

市民・事業活動において環境保全に関する豊富な経験や専門的知識を有し、その経験や知識に基づき、市民・NPO・事業者などの行う環境保全活動に対し助言など(＝環境カウンセリング)を行う人材として、登録されている方々です。環境カウンセラーは自らの経験を生かし、地域の環境パートナーシップの形成等に専与していくことが期待されています。  
(環境省HPより引用)

#### ー環境カウンセラー登録制度ー

環境カウンセラー登録制度とは、「環境カウンセラー登録制度実施規定」(平成28年環境庁告示第34号)にもとづき、環境省が実施している登録制度です。  
市民活動や事業活動を通じた環境保全に関する取組において、豊富な経験や専門知識を持つなど一定の要件を備える方を対象に、申請にもとづいて、「書面審査」「面接審査」を行い、一定の基準を満たした方を「環境カウンセラー」として以下の部門ごとに登録します。

#### 【市民部門】

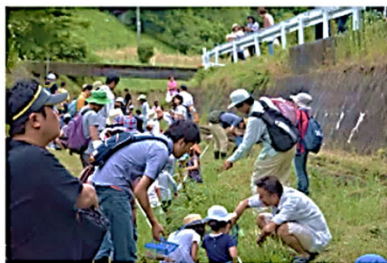
地域や市民団体、学校等が行う環境保全活動や環境学習等に対し、問題や課題の解決に向けて適切な助言等を行うほか、地域の環境パートナーシップ形成等、地域における環境保全を牽引します。

(主な活動例) セミナー講師、環境イベント等の企画等、地域の環境保全活動への助言や参加など

#### 【事業者部門】

企業や事業者等が取り組む環境保全に関わる事業や環境保全活動等に対して、企業等が抱える問題や課題等について最も望ましい解決に向けて適切な助言等を行います。

(主な活動例) エコアクション21や環境マネジメントシステムの監査、社内の監査員教育など



私たちはこんな活動をしています……

企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援活動

自然環境学習の支援に関する企画、指導活動  
自然環境保全活動への参加  
自然環境保全活動の企画、指導  
指導者のスキルアップ研修の実施



エコアクション21取組指導・支援・普及活動

環境777(ISO14001等)の普及・支援・監査活動  
各種の環境保全技術の指導・支援並びに企画・情報発信  
地球温暖化防止・省エネルギー対策等  
環境経営に関する企業や個人への助言・指導活動  
とちぎ環境産業振興協議会活動  
審査員の力量向上策の企画運営



環境関係の他団体との交流推進活動

環境政策の検討・提言  
行政等を含む他団体主催の各種イベントへの出席  
ECU主催事業との協同事業



NPO法人  
栃木県  
環境カウンセラー  
協会



URL : <https://tecahp0419.bizmw.com/index.html>

連絡先 〒321-0117 栃木県宇都宮市城南3-2-9

TEL : 090-8022-6026 E-mail : [higeshiyouma@yahoo.co.jp](mailto:higeshiyouma@yahoo.co.jp)

電話・メールなど、お気軽にお問い合わせください。

これから、環境カウンセラーを目指す方の入会も歓迎します！！

## 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 2019年11月30日～2019年11月30日

|       |  |                 |
|-------|--|-----------------|
| 活動名   | ECO テック&ライブとちぎ 2019 に出展  |                 |
| 活動団体名 | NPO 法人栃木県環境カウンセラー協会  |                 |
| 活動目的  | 2019年11月30日に開催された『ECO テック&とちぎ』にて、栃木県内での自然保全活動の紹介と生物多様性、更には地球温暖化防止対策としての省エネ対策、SDGs 関係等について学んでいただくことを目的に出展しました。  |                 |
| 活動内容  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「栃木県ではザリガニはすべて外来種？」と題して三種のザリガニ(ニホ、アヲ、ナガ)を展示し、触れて学んでいただきました。</li> <li>・「イナゴは未来のタンパク源～食べてみよう」と実際に試食コーナーを設けて、生物多様性について学んでいただきました。</li> <li>・県内の動植物をパネルで展示して小冊子も配布して紹介しました。</li> <li>・地球温暖化防止対策としての家庭での省エネ対策について紹介しました。</li> <li>・持続可能な開発目標 (SDGs) には、多くの生物多様性との関わりがあることを学んでいただくことを目的に展示しました。</li> </ul> |                 |
| 活動写真  |  |                 |
| 写真説明  | 熱心に学ぶ参加者の親子の風景   | ザリガニの生態について学ぶ風景 |
| 活動効果  | 地域に生息する生態系について、熱心に学ぶ親子の姿が多く伺えた。栃木県内には、様々な生態系が存在しており、生物を通して自然環境が築かれていること等について、身近に親子で学んでいただけたことと思います。  |                 |
| 今後の展望 | 自然観察会やエコテックの展示を通じ、より多くの皆さんへ動植物の生態系の大切さを理解していただけます。今後とも緑豊かな地域の自然の大切さを、持続可能な社会作りとして次世代に伝える活動であることを続けて行きます。さらに森里川海プロジェクトを企業や市民へ賛同の輪を広めていきます。  |                 |

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

■「SDGsから読み解く未来に向けた社会づくり」講演会

**SDGs講演会・プログラムのご案内**

**持続可能な開発目標、あなたに?**  
SDGsから読み解く未来に向けた社会づくり

2019年2月9日(土)  
13:30~17:00(受付開始)

参加費(資料代) 500円。参加希望者は2月5日までに所願、氏名、参加人数、連絡先などを明記し、メール(am@yahoocorp.jp)で同協会宛て申し込み。  
(岩村由紀方)

**プログラム**

1. 開会挨拶 ● ● ● 岩村 由紀方  
2. 実況講演 ● ● ● 岩村 由紀方  
3. 講演講演 ● ● ● 岩村 由紀方

4. パネルディスカッション  
テーマ「SDGsを学んで考えよう」

5. 閉会挨拶

下 里予 桑斤 厚尺 2019年(平成31年)1月23日(水曜日)

### 未来の社会 どうつくる

【宇都宮】NPO法人環境カウンセラー協会(岩村由紀方理事長)は2月9日午後1時半から、駒生1-1-1のコンサートでSDGs講演会を開催。

SDGsは世界を包摂する環境や経済などの課題を統合的に解決していくこと、2015年に国連が定めた「持続可能な開発目標」。

その必要性は認識されつつあるが、個人や企業など「誰が」、「どのように」取り組むか、また「メリットは何か」などについて理解されているとはいえず、未来の社会づくりを共に考えようと、同協会が講演会を企画した。

**課題や担い手考えよう**

第一部は、コンサルタント今井麻希子さんが「SDGsから読み解く未来に向けた持続可能な社会づくり」と題して基調講演を行う。第二部は今井さんをはじめ宇都宮大教育学部教授陣内雄次さん、カルビィ社会貢献委員長一宮かおるさん、スマイル日光プロジェクト会長小栗卓さんがSDGsの事例を基に討論する。

参加費(資料代) 500円。参加希望者は2月5日までに所願、氏名、参加人数、連絡先などを明記し、メール(am@yahoocorp.jp)で同協会宛て申し込み。  
(岩村由紀方)

来月 宇都宮で「SDGs講演会」



alterna

NEWS

宇都宮でSDGsセミナー、地域でとりくむ

SDGsは、2015年9月に国連で採択された国際目標。「誰一人取り残さない」をスローガンに掲げ、貧困・健康・教育・エネルギー・気候変動・水・海洋・産業・雇用・イノベーション・不平等の削減・気候変動・平和と正義の17項目からなる。2030年までに達成することを目指している。

ローカルSDGsの実現  
に貢献できるソリュー  
ション

■ 環境イベント『ECOテック&とちぎ』

栃木県内の環境イベント情報

9月からの県内の環境イベントをご紹介します。  
(皆さんの勤務先や関係団体、地域の情報を事務局までお寄せください、掲載します。)

もったいないフェア 2019

今年は、「ふれよう“もったいない”と“SDGs”、創ろう持続可能な未来都市」をテーマに、子どもから大人まで幅広い世代に「もったいない」の活動を知ってもらうとともに、「SDGs」とのつながりを知ってもらうためのイベントを開催します。  
ひと、もの、まをも大切にすることがある「もったいない」をテーマにした、循環型産業・参加型職型のブースが多数出展します。

日 時 9月28日(土曜日) 午前10時から午後3時  
場 所 宇都宮城址公園  
内 容 参加体験ブースや飲食ブースなど80団体程度が出展します  
・環境にやさしい乗り物の展示 家具をオシャレにリサイクル体験  
・地元地酒もったいなべ(マイ箸) 特産の人は無料 もったいない市など

「事業所向け 省エネセミナー」開催 NPO法人栃木県環境カウンセラー協会主催


事業所のエネルギー管理責任者・担当者、業界団体向けの「省エネセミナー」を開催します。  
このセミナーを受講すれば、省エネの専門知識がない人でも本業をこなしながら、エネルギー管理ができます。簡単良く行えば省エネの仕事は、そんなに大きな負担ではありません。

実 施 日 10月23日(水) 11月20日(水) どちらも15:00~16:30(90分)  
場 所 栃木県総合文化センター 3階 第3会議室  
定 員 30名(先着順)  
費 用 3,000円(資料代など)  
内 容 ・省エネの上質な進め方 ・原単位の考え方 ・「エネルギー取引」のやり方  
申込み・問合せ 野沢定雄(環境カウンセラー エネルギー管理士、省エネ診断プロフェッショナル)  
TEL: 090-3227-6816 FAX: 0286-48-1332 e-mail: 0307rad@nccnpoa@gmail.com

ECO テック&ライフとちぎ 2019

多くの企業や団体による様々な環境に関わる活動、取り組み、商品などがいち早く学べるエコの祭典。ご来場の際はご家庭ですぐ実践できるエコアイデアがみつかる楽しいイベントです。

日 時 11月30日(土) 10:00~16:00 1日限りの開催  
場 所 マロニエプラザ 大塚平場・屋外展示場 宇都宮市元今泉6-1-37



左:表紙の巻頭「夕暮れ」 撮影:堀 誠 会長


暮れなずむ西の空  
ふと昇上げた角平しんに  
伸よく並んだ汽笛鼓  
明日もガンバレルーヤまこと

編集・発行 NPO法人 栃木県環境カウンセラー協会 (TECA)


<https://www.tecajp0419.bizaw.com>

【連絡先】〒321-0117 栃木県宇都宮市城南3-2-9  
TEL: 090-8022-6026 E-mail: higeshioyama@yahoo.co.jp

ECOテック&ライフとちぎ2018



SDGs  
パネル



出展ブース風景